平成25年10月3日 第3版

器40　医療用のこぎり
ライン電源式解剖用のこぎり
医療用機器届出番号：27B1X00010000004
JAN:4562127620142

英国デソーター社製電動解剖ノコ
クリーンカットシステム
取扱説明書

白井松器械株式会社

**※賃貸を目的とした取扱いに関しては、弊社としては品質上保障いたしかねます。
賃貸目的使用の場合、予め弊社の推奨する保守・管理点検を必ず実施してください。**

**推奨点検：少なくとも年に2回の許可取得業者又は弊社による定期点検を行ってください。
貸出し前には、許可業者による貸出し前の点検確認も必ず行ってください。**

目次

＜警告＞

- ■　本機器の使用は薬事法承認上の使用範囲、使用目的にて適切にご使用ください。
- ■　使用時以外は本器にむやみに接触しないよう保管してください。
- ■　器械の分解は、絶対に行わないでください。
- ■　電動ノコ使用中はノコの部分に、切断目的物以外絶対に接触させないでください。
- ■　適切な利用、保管、消毒をしてください。
- ■　使用しない場合、保管する場合は誤って電源が入らないように必ずコンセント等を外して誤って通電しないようにしてください。

＜注意事項＞

■替刃をつけたまま無造作に放置しないでください。

■使用しない時はケース等に入れ、不用意に手が触れないように注意してください。

■替刃は横方向に動かして拭き取らないで、手前から先端の方向に向けて拭いて下さい。

■ＣＮＳ３型吸引装置を利用の際は、定期的な（5～10 回程度の使用）レベルフィルター交換を実施して下さい。

■使用済みの替刃は汚染している恐れがあり注意して下さい。

■使用済みの替刃を一般ごみと一緒にゴミ箱に絶対に捨てないでください。

■作業前には必ず、機器の状態をご確認してください。機器に異常や変色（著しい変化）・異音・錆などがある場合は、使用をせずに弊社メンテナンスまたは修理許可業者まで連絡してください。

■機器に異常を感じたときは速やかに作業を中止し本機器の使用を中止してください。

■機器の保管には十分注意してください。（不適切な保管は、劣化・性能低下の原因につながります）

安全に使用していただくために、必ず本取扱説明書をお読みください。

◆ 警告

項目	理由
・　本機器の使用は薬事法承認上の使用範囲、使用目的にて適切にご使用ください。	・　解剖用のこぎりとして使用してください。
・　使用時以外は本器にむやみに接触しないよう保管してください。	・　ノコ部分の刃に接触し目的物以外の切断、負傷などが起きない為。
・　器械の分解は、絶対に行わないでください。	分解、修理は許可を持った業者に依頼してください。破損の原因になります。
・　適切な利用、保管、消毒をしてください。	・　適切な使用、保管、消毒を実施していない場合、それに伴う不具合、事故、機器の性能等に保障はできない。

◆ 注意・使用上の注意

項目	理由
・ 替刃をつけたまま無造作に放置しないでください。	・ 接触による、事故、負傷等を防ぐため。
・ 使用しない時はケース等に入れ、不用意に手が触れないように注意してください。	・ 機器の安全な保管の為、機器の劣化、故障となる原因を作らない為。
・ 替刃は横方向に動かして拭き取らないで、手前から先端の方向に向けて拭いて下さい。	・ 横方向に接触すると負傷しやすい為。
・ 使用済みの替刃は汚染している恐れがあり注意して下さい。	・ 検体が保有する菌、ウィルス等による二次感染を防ぐため。
・ 使用済みの替刃を一般ごみと一緒にゴミ箱に絶対に捨てないでください。	・ 使用済み刃は感染性廃棄物に該当するため、廃棄物処理法に基づく処理をしなくてはならない
・ 作業前には必ず、機器の状態をご確認してください　機器に異常や変色(著しい変化)・異音・錆などがある場合は、使用をせずに弊社メンテナンスまたは修理許可業者まで連絡してください。	・ 機器本来の性能で利用していただく為、機器不良による事故を起こさない為。
・ 機器に異常を感じたときは速やかに作業を中止し本機器の使用を中止してください。	・ 機器による事故を防ぐため。
・ 機器の保管には十分注意してください。	・ 不適切な保管は、劣化・性能低下の原因となるため。

1．　消費者保護

このたびは、デソーター社製解剖ノコをご購入いただきましてありがとうございました。 長年にわたってご愛用いただくために、この使用説明書をよく読んで、大切に保管して下さい

消費者保護法 1987 年第一章はPL法に関係するものです。 この法律はEC指令の直接の成果としてすべての関係国家に適用されるもので、1988 年 3 月 1 日に施行されました。 その製造物が使用者の誤使用、不適切な操作することを対象としたものではないことを留意してください。 誤った使用や不適当な取り扱いが危険に導くとお客様が認識しているという前提において販売しています。 次の注意事項を熟読の上、本機をお使いください。

2．　保　証

保証期間： お渡しした日から起算して1年以内とします。（日本国内に限ります）

保証除外事項： 保証期間内であっても次に該当する場合は保証外とさせていただきます。

- 正しい据付状態で使用されなかった場合の故障
- 使用上の誤り、または不当な修理による故障
- 据付後、移動または輸送によって生じた故障
- お客様の側で装置内部を分解または改造し、元の状態に戻らないとき
- 火災、地震などの天災地変による故障、破損
- 消耗品、及び保証期間が限定されている部品
- 腐食性の強いガス（塩素ガス）が空気中に含まれていることにより、電気回路の腐食、機械的な駆動部の劣化などが生じた場合
- 当社規定外の消耗品を使用されたことにより生じた故障

3.　安全上のご注意

感電の危険に関する注意

- この装置は電気を使用していますので、装置内部に触れると感電する恐れがあります。 部品の交換などで装置カバーを外して作業する場合には必ずメインスイッチをOFFにし、電源コードを電源コンセントから抜いてください。装置に貼られた警告ラベルに注意ください。
- ヒューズの交換時は必ずメインスイッチをOFFにして、電源コードを電源コンセントから引き抜き、ヒューズに記されている容量と同仕様のヒューズと交換してください。
- 設置アダプターを付けてコンセントに接続した場合は、設置アダプターのアース端子またはコードを電源供給側のアースと接続してください。 必ずアース接続をした上で、本器をお使いください。

替刃の危険に対する注意

通常の刃ほどはｼｬｰﾌﾟではありませんが、引っかかれば怪我をします。 裂傷怪我の恐れがありますから、使用者はその危険性を充分に認識した上で取り扱ってください。

- 替刃をつけたまま無造作に放置しないでください。 露出したままの刃は危険です。 取り除くか、容易に触れないように覆い、カバーをして保管をしてください。
- 使用しない時は決められた場所、ケースに入れ、不用意に手が触れないように注意してください。
- 替刃は、横方向に布、紙を動かして拭き取らないで、手前から先端の方向に向けてふき取ります。
- 使用済みの替刃は汚染している恐れがあり注意して下さい。
- 使用済みの替刃を一般ごみと一緒にゴミ箱に絶対に捨てないでください。

切裁時の注意

刃は小刻みに往復振動します。 高速であればあるほど切れます。 しっかりハンドルを握り、他の作業者に向かないように注意してご使用ください。 運転中は切り屑が飛散していることを常に認識し、十分な防護をして安全にご使用ください。

消毒の厳守（保管、返却、返送時のご注意：感染対策をお願いします。）

いかなる部品、器械も、ディーラー、代理店、製造業者に戻す時は以下のことにご注意ください。

- 使用したものが、生物学的な汚染に暴露していたら消毒殺菌、除去が不可欠です。
- 消毒のガイドラインについては日本国内の規則、英国の Health Services Advisory Committee および Health and Safety Commission, 項目4．8により得ることができます。
- 消毒済みの証明書は前以て当社に e-mail もしくはファックスでお送りください。 または送品の外箱に添付してください。 当社が生物学的に潜在的な危険を察知した時、あるいは書類が添付されていなかった時、明らかに送り主による処理が不十分な時は送り主の費用で返却されるとご理解ください。

消毒剤を使用する時の換気

換気を充分に行ってください。 刺激臭が強く、呼吸器などの粘膜を刺激し、咽頭充血、呼吸困難、心臓発作を引き起こす恐れがあります。

設置

電源電圧：　AC100～115V（変動は定格電圧に対し±10％以内）、50／60Hz。
電源容量：　150VA（電流にして1．5A）が必要な容量です。 通常のコンセントで使えます。
接地端子：　3ピン形の接地コンセントを使用してください。
保護機能：　切断中に硬い物に力を掛け過ぎると過負荷スイッチが働き一時的に OFF になります。

4. 梱包内容の確認　　18 項にて記載

クリーンカットシステム電動解剖ノコ

ノコ本体　NS3 型　(品番 1250444) 1 台、 コントロールモジュール NS3ーT 型　(品番 606763)
吸引装置上取り付けモデル　1台、 吸引装置 (品番 5270) CNS3 型　1台、
同上用吸引フード／ホースキット(2m) (品番 5550)　1 式、 標準付属品:ノコ刃(5 種各 1 枚)、工具(キーレンチ、スパナー　22、24 ㎜)　1 式

5. 装置の注意点及び安全面について

- 装置と使用場所の電圧が合っているか確認して下さい。
- 電源のタイプを確認して下さい。 注意:必ずアースラインのある電源を使用して下さい。
- 装置を検査、保守作業等を行う前には必ず電源プラグを抜いて下さい。
- 専門の作業者のみがこの装置を取り扱うようにして下さい。
- 電源コードとシステムの保管状態には気をつけて下さい。
- コントロールモジュール或いは吸引装置は液体に浸さないで下さい。
- コントロールモジュールNS3T型はNS3型の電動解剖ノコ専用で他の目的に使用しないで下さい。

6. 電源コードについて

- 黄緑色のコードはプラグのアース端子(E)につないで下さい。
- 茶色のコードは電源のライン側(L)つながるようにプラグ側の接続時に留意して下さい。
- 青色のコードは電源の中性側0V(N)につながるようにプラグ側の接続時に留意して下さい。

7. 製品の構成　クリーンカットシステムは以下の1)、2)、3)の機器セットになります。

1) **クリーンカット電動解剖ノコ　NS3型:** (以後解剖ノコ又ノコと言います。)
解剖用に設計された直流電圧40V のノコで、使用後に充分な洗浄が出来るように防水になっています。

写真1

2) **コントロールモジュール　NS3T型:**
ノコへのDC40Vの電源はこのコントロールモジュールから供給されます。本器は100～120V 用です。(200V～240V 用もあります。)

写真2
操作パネル

ヒューズ　4A　(上と下)

ロックキャップ

AC100V　電源コード

DC 電源
解剖ノコ用

吸引装置付の場合は吸引装置のソケットから100V の電源を取っています。

3） 吸引装置 CNS3型：
この装置は強力な吸引力を有し、悪臭や切り屑はノコに取り付けられたフードとそれに接続された吸引ホースによって取り除かれます。吸引装置の上には金具が用意されていて、解剖ノコが掛けられコントロールモジュールが固定されています。

AC100～120V 用です。 又は AC200～240V 用の装置もあります。

8. 運転準備

解剖ノコ NS3型のプラグをコントロールモジュールのソケットに差し込み、手でロックキャップを回して固定して下さい。 用途に応じた刃を選択し、メインシャフトにある溝付きの先端にはめ込みます。 次に固定ボルトを取り付け六角キーレンチで右回りに締めて、ゆるまないように強く固定して下さい。 電源プラグを部屋の電源ソケットに差込み、コントロールモジュールの電源スイッチをONに入れて下さい。
解剖ノコ上の緑色スイッチを押すとすぐに作動し、もう一度押すと止まります。刃の振動スピードはコントロールモジュールの上にあるスピード調整つまみを回すと変えられます。

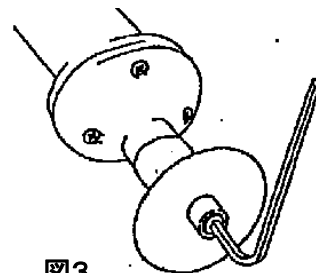



図3

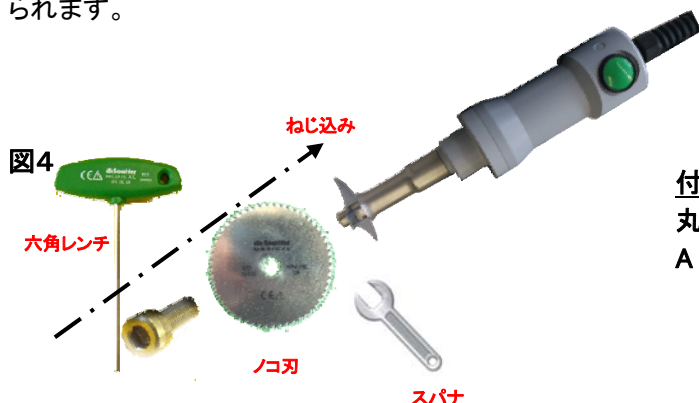
刃の取り付け： 刃を本体の先端のキザミに合わせ付属のスパナで固定して、4mmのL型キーレンチで締め付けます。

図4

ねじ込み

六角レンチ

ノコ刃

スパナ

付属品
丸型刃用の深さ調整ゲージ
A 29mm、 B 34．5mm

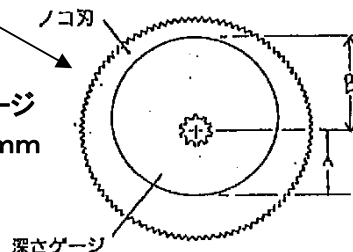



図 5

9. NS3型解剖ノコ、吸引装置 CNS3 型付きの運転

装置が届くとまず次の事を行って下さい。 ホースに付いている連結キャップ（**写真14**）を切り屑ドラムのはめ込み口にねじ込んで下さい。（時計方向に回せば締め付けることができます。） 前頁のように、目的に応じた刃を取り付け、メインスイッチの I を押して、ON にして下さい。（O を押すと OFF になります。） 吸引を自動で行いたい場合は AUTO（自動） モードに切り替えて下さい。
解剖ノコの上の緑色のスイッチを押すと吸引装置が作動し、スイッチをもう一度押すと解剖ノコの動きは止まり、吸引装置は数秒後に止まります。

吸引装置のみを単独に作動させたい場合には MANUAL（手動）モードにして下さい。 解剖ノコと関係なく独立して運転を続けます。
横の切り替えスイッチは吸引の強弱選択用です。

解剖ノコを吸引装置と同時運転せずに解剖ノコのみを使いたい時は、コントロールボックスから出ているコードを吸引装置のソケットから外して、変換コードと連結して、AC100V の電源に接続してお使い下さい。

写真6

写真7

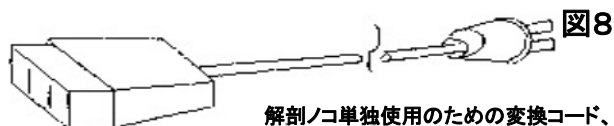
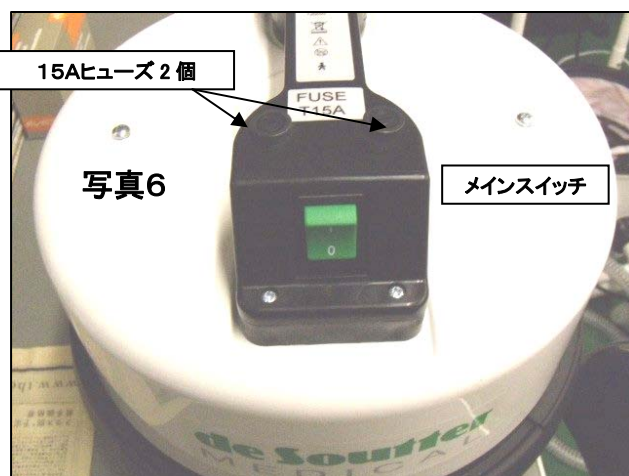



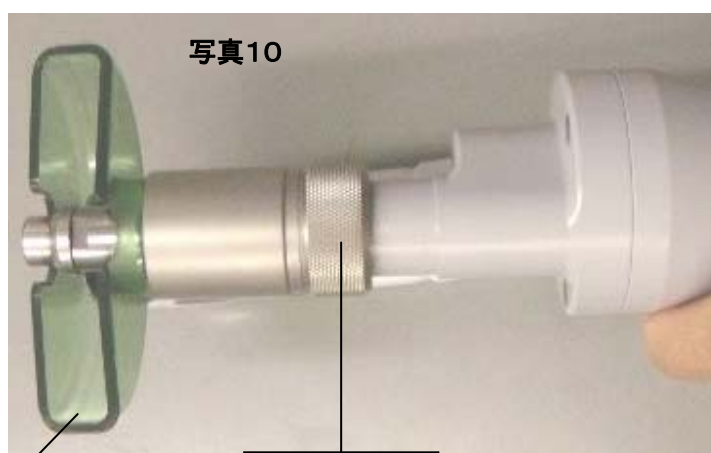
図8

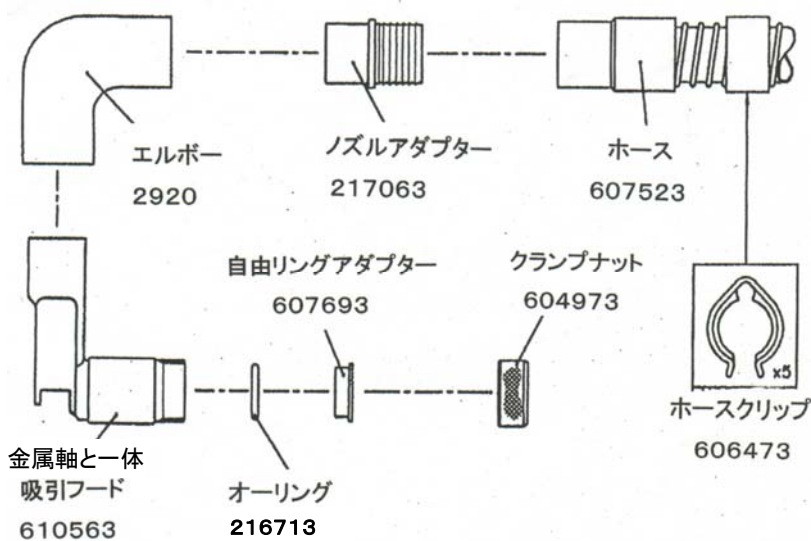
解剖ノコ単独使用のための変換コード、3m

10. 吸引フードアセンブリーの取り外し、取り付け方法

吸引フード、ホースが上方または使い易い方向を向くように本体に取り付けて下さい。 方向付けはクランプナットを緩めて、プラスチックフードを手で動かして位置調整を行って下さい。

旧型吸引フードアセンブリー

プラスチック

図11

クランプナット

自由リングアダプター 607693

11. 吸引ホースキット No. 5550

12. 吸引ホースキット No. 5550 構成部品

▶ 印は、吸引フード／ホースキット（5550）の構成品です。

▶ ホースクリップ（5個組）	606473
▶ ホース	607523
▶ ノズルアダプター	217063
▶ L字型継管（エルボー）	2920
▶ 吸引フード、金属一体型（旧はプラスチック単体）	610563(現行ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ)
▶ オーリング	216713
▶ リングアダプター	607693
▶ クランプナット	604973
主軸ガード	600573
ノコ単独使用コード	
ノコ用替刃固定ネジ	610073
ﾊﾞｷｭｰﾑﾄﾞﾗﾑ/ホースの連結用ねじ込み部（黒色）	

写真13

13. 切断

最初の切断は下方、横方に流すように行うと刃のエッジをいきなり骨につけずにすむので衝撃も少なくなります。その後はノコを少しだけ持ち上げ横に動かしまっすぐ下に降ろせば良い感じで切れます。 下方に切り込むだけでなく、何度か持ち上げたり横方向に動かしたりして作業を進めて下さい。
モーターに過度の負荷が掛からないように使って下さい。 モーターの過負荷はコントロールモジュールの上にあるオレンジ色のライト（**写真2**）の点滅によって示されます。 過負荷防止回路が作動し、装置は自動的にスイッチが切れます。 2～3分後にノコを再始動させて作業を続けて下さい。
効果的に作業を進めるために新しい替刃、あるいはすでに使用した事のある刃の場合には未使用の部分を使って下さい。 替刃の未使用部分を使うには替刃の固定ネジを緩め、ドライブシャフトの縦溝に替刃を置き直して下さい。 通常3～5回程度位置変えができます。

14. 洗浄、消毒、殺菌及び保守

洗浄、消毒、殺菌及び保守を行う時は必ず電源プラグを抜いてください。

1） NS3型解剖ノコ（写真9、10、図11，12）

替刃、吸引フード、L 字型継管または主軸ガードを外し、適当な洗浄剤、消毒殺菌剤を使って柔らかいブラシで汚れ、切り屑をこすり落として下さい。 その後に規定された時間だけ各パーツを消毒殺菌液に浸し、終われば充分にリンスしてからよく乾かして元通りにして下さい。

NS3型解剖ノコの洗浄について

解剖ノコの洗浄/殺菌については全ての解剖室で各々の洗浄及び殺菌手順があると思いますが、場合によっては悪影響を与える場合もあります。 解剖ノコは、汚れをきれいに拭き取ってから殺菌しましょう。 ある程度の防水が施され、殺菌剤につけ込んでも問題はありませんが、販売されている殺菌剤の中には非常に腐食性の強いものがあります。 解剖ノコの金属部を腐食させたり、シール部にダメージを与えたり、防水性能に悪影響を及ぼす場合がありますので選択に注意して下さい。 必要最小限につけ込んで、充分にリンス、洗い流すように心がけてください。 出来るだけ腐食性が少ない新しいタイプの消毒、殺菌剤の使用が好ましいです。

2） コントロールモジュール NS3T 型

消毒剤を含ませた布でコントロールモジュールを拭いて下さい。 液には浸さないで下さい。

3） 吸引ホース（図12）

吸引ホースキットを解剖ノコと切り屑ドラムのホースはめ込み口から外します。 部分洗浄のためにホース、吸引フード、L字型継管などバラバラにして、消毒、殺菌剤で洗浄できます。 ホース内部は凹凸がないのでスムーズに洗い流せます。 洗浄後はよく乾かして下さい。

4） 吸引装置　CNS3型の分解とバッグ、フィルターの取替え

吸引ヘッドのソケットからコードを抜いてから吸引ヘッドの掛金を外し、吸引ヘッド（**マイクロフィルターレベル5内蔵**）を外して下さい。 吸引ヘッドを適切なテーブルに安置します。
２枚の**フィルター**（**レベル4、3バック**）を外します。 外側の**レベル2バック**のジッパーを外し、**レベル1バック**を捨てます。 ドラムの連結口に新しいレベル1バックをはめ込んでレベル2バックのジッパーを閉めて、フィルター（レベル4、3バック）、吸引ヘッドを元に戻してドラムの掛け金を掛けます。

写真14

掛け金

切り屑ドラム

ドラムのホースはめ込み口

吸引ホースの連結キャップ

レベル4バック　フィルター

写真16

写真17

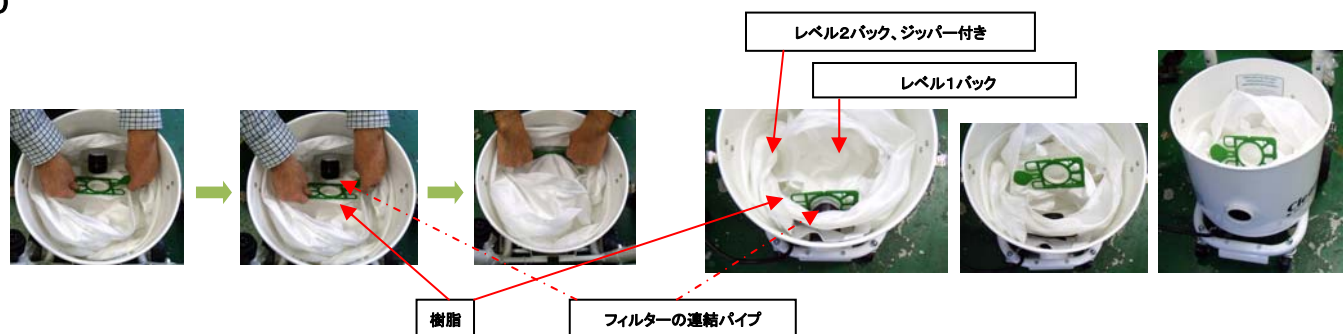
レベル2バック、ジッパー付き

写真18

写真19

15. レベル1バックの取り付け方法

レベル2バックのジッパー開け、レベル1バックを中にいれます。 両手で樹脂の両方を持って、フィルターの連結パイプロに押し込んで下さい。　連結パイプの根元近くまで挿入後、レベル2バックのジッパーを閉めてください。

図20

16. レベル2，3，4バックの洗浄、消毒、殺菌方法

レベル2バックとレベル3，4バックは消毒殺菌剤で洗浄できます。 レベル1バックが破れた時は、特に消毒殺菌剤で洗浄して衛生状態を確保していください。(**写真16～19**)

A)消毒、除菌手法

A-a 薬液消毒　※ノコ刃のみ

1. 人体・体液と接触した部分は、蛋白等の付着物を洗い流してください。
2. 付着物等を、除去した後にグルタラール製剤等で消毒を行ってください。
   - **薬液消毒の場合は、漬込み消毒が可能ですが、必ず消毒後の薬液除去と乾燥を行ってください。**

A-b 蒸気滅菌　※ノコ刃のみ

1. 人体・体液と接触した部分は、蛋白等の付着物を洗い流してください。
2. 乾燥させたのち、適当な滅菌ペーパーで２重包装します。
3. オートクレーブに入れます。
4. １３４～１３８℃下で最低３分間処理後、真空引、乾燥処理します。
5. オートクレーブから取り出した後、さらに１時間、６５℃下で乾燥します。
6. 絶対にプローベを濡らしたまま、保管、または使用しないでください。

B)消毒薬による除菌・消毒　※感染症(ウィルス感染など)の疑いのない場合のみ

1. 機器全体を確認し、人体・体液接触部分の付着物等を除去し「消毒用エタノール」・「70%～80%アルコール含有塩化ベンザルコニウム」などにて、清拭してください。
2. 一部ウィルス・芽包形成菌等には、効果は期待できません。
   (消毒薬の適用に準じて消毒薬を選択してください)

※　金属腐食性薬剤の使用などはおやめください、またシリコンゴム・プラスチック製部品を使用している部分もありますので、十分注意して薬剤を選択してください。

(不注意による、機器の損傷は、機器性能に影響を与える場合があります、またこの場合の修理は有償修理扱いとさせていただきます。)

C)　使用後の機器の取扱い　機器の確認

必ず機器に損傷がないかを、確認してください。
変色・劣化・ヒビなど、外観上で確認できた場合は弊社メンテナンスにご相談ください。
(シリコン部分の変色は、よくありますが著しい場合は劣化が考えられますので交換・修理をお勧めします。)

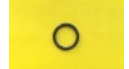
17. マイクロフィルターの取替え方法 （写真21）

吸引ヘッド内のマイクロフィルター（レベル5）は普段取替え不用ですが、取替えが必要な時は、吸引ヘッドの下の4個のネジを取り除き、カバーを外すと取り替えられます。 吸引装置の外側、表面、切り屑ドラム内側及びキャスター付き架台は洗浄/消毒殺菌剤を含ませた布で拭いて下さい。

注意: 吸引ヘッド、コントロールモジュールはまるごと水洗いしないで下さい。 また吸引装置を運転して、ホースから消毒、洗浄剤を吸い込ませないでください。 電気部分に液が入ります。 ふき取り消毒だけです。

注意: 吸引される物質の性質上、紙バッグは組織くずを入れたまま放置せずに、使用日の最後には取り替えるようにして下さい。 使用済みのものは一般の掃除機のフィルターバッグと同じように捨てないで下さい。

メモ: マイクロフィルターは、平均的な使用頻度なら、年に1回の交換を目安にして下さい。

18. 取替え品と付属品

① レベル1バック　10枚入　（品番:6027639）
② レベル2バック　ジッパー付き　（品番:5190）
③ 変換延長コード、2m　（品番:5500）
④ 予備NS3型電動解剖ノコ　（品番:1250444）
⑤ レベル3バック　（品番:603203）
⑥ レベル4バック　（品番:603213）
⑦ レベル5　マイクロフィルター　（品番:605543）

吸引ヘッドの底の4個のネジを取り除いた後のカバーとレベル5のマイクロフィルター

写真21

標準梱包品一式	ノコ本体　NS3型（品番 1250444）　1 台、 コントロールモジュール　NS3－T型（品番 606743）　1 台 標準付属品:ノコ刃　5種各 1 枚、 工具(キーレンチと22mmスパナー)　1 式				
標準付属刃	品　　名		商品コード	品　番	画像
	16922	63.5mm	974-16922	16922	
	16942	51mm	974-16942	16942	
	16892	¢76mm	974-16892	16892	
	16902	¢63.5mm	974-16902	16902	
	16932	¢51mm	974-16932	16932	

そ の 他 付 属 品	
	￠63.5㎜深さゲージ、ノコ刃の調節用
	＊ ホースクリップ（5個組）
	＊ ホース（3m）
	＊ ノズルアダプター
	＊ エルボー（Ｌ字型）
	＊ 吸引フード
	＊ オーリング
	＊ 自由リングアダプター
	＊ クランプナット
	スピンドルガード
	ノコ単独使用コード（一般電気コード）
	ノコ用替刃固定ネジ**(同上用オーリング×1個を含む)**
	ノコ用替刃固定ネジオーリング　（２個入）
	ﾊﾞｷｭｰﾑﾄﾞﾗﾑ/ホースの連結用ねじ込み部アッセンブリ（黒色）

19. 装置の異常について

解剖ノコや吸引装置が動かない時は、**コントロールモジュール（写真2）**、 **吸引ヘッドのハンドル（写真6）**にあるそれぞれのヒューズを調べて下さい。 使用中に解剖ノコまたは吸引装置が止まった時はオーバーロード保護回路（**写真2**のランプが点灯）が解除されるまで（消灯するまで）数分間待って下さい。 再始動しなければヒューズをチェックして下さい。 トラブルが改善されない場合は修理が必要です。 ご連絡下さい。

20. 仕様

ＮＳ３型　電動解剖ノコ

- オシレーションサイクル=O～１４０００サイクル/分
- モーター：４０ＶＤ．Ｃ．１２０Ｗ
- オーバーロード防止、自動リセット
- 操作モード：連続
- コードの長さ：４ｍ
- 防水度：ＩＰ６７　ｌｍまで浸水可
- ハンドル：長さ１８０mm（黒い部分）、中央直径５０mm
- 全長：２７５mm
- 重量：１．１５ｋｇ
- 音レベル：７０ｄＢ（Ａ）
- 電気ショックに対する安全度：Ｂタイプ、クラス１

ＮＳ３－Ｔコントロールモジュール

- 電源：１００－１２０Ｖ，５０／６０Ｈｚ（２００－２２０Ｖも有り
- 出力：４０ＶＤ．Ｃ．
- 最大消費量：１５０Ｗ最大（モーター及び内部電源用）
- フユーズ：４Ａ　２本
- 防水度：ＩＰ６４（=水の飛沫に対応）

ＣＮＳ３型吸引装置

- 電源：１００～１２０Ｖ、５０／６０Ｈｚ
- モーター：１０００Ｗ
- フユーズ：１０Ａ　２本
- ＯＮ／ＯＦＦスイッチ：自動または手動切り替え
- 補助ソケット負荷：最大１．５Aまで
- 吸引力：２５００mm／水
- ノイズレベル＝５８ｄＢ（Ａ）
- フィルター機能：９９．９９７%＞０．５ミクロン
- レベル１バック　容量：７．５リットル
- 電気ショックに対する保護程度：Ｂタイプ◊◊
- 電気ショックに対する保護タイプ：接地下にてクラス１
- 運転モード：連続通電
- 危険な腐蝕性のある液体に対する保護程度：一般汎用機器程度
- BSI　テスト：ＢＳ５７２４　Ｐｔ．１．１９８９　ＩＥＣ６０１．１１９８

デソータ　クリーンカット

製造元：DE SOUTTER MEDICAL LTD.　（英国）

Haltom Brook Business Park, Weston Road, Aston Clinton, Bucks HP 22 5WF, United Kingdom

販売元：白井松器械株式会社

〒540-0003

大阪府大阪市中央区森ノ宮中央 1-19-16

TEL　06-6942-4181（代表）

fax　06-6942-4105

第一種製造販売業許可　２７Ｂ１Ｘ０００１０

製造業許可　２７ＢＹ０００００２０

問合せ先・・・・・・

白井松器械株式会社

輸入・販売関連：貿易部　TEL06-6942-4522　mail : boeki@shiraimatsu.co.jp

技術・機器操作：技術部　TEL06-6942-4523　mail : gijyutsu@shiraimatsu.co.jp